

みんなの声

1 opinion/idea/proposal/recommendation

盛岡は自然に恵まれて、歴史を感じる建物が多。したがって、築川ダムは中止して自然環境を残してほしい。また、盛岡市内に新たな道路の拡幅や新設によって歴史的な建物を壊さないようにしてほしい。古いものや自然を活かすようにしてほしい。

都市開発を進める場合は、旧市街地には原則として手をつけず、新しい土地に進めるべきである。いずれ、道路計画と言うよりバスや鉄道を利用するなど車中心から歩行者・自転車・公共交通に変えるべき。

2004/03/01/盛岡市/電子メール

築川ダムは、築川沿川の住民の生命と財産を洪水被害から守るために必要であると考えています。建設にあたっては、ダム事業が周辺の自然環境に及ぼす負荷をできるだけ低減するため、築川ダム環境専門委員会等から意見・提言をいただきながら、移植などの保全処置等最大限の対策を講じながら慎重に事業を進めていくこととしています。

次に、まちづくりについてですが、県では、現在、都市づくりを考える上での基本的な方向性や都市の将来像を示すため、岩手県都市計画マスタープランの策定を行っており、盛岡のまちづくりについては、次のとおり進めたいと考えています。

具体的には、既存市街地にあつては、歴史的・文化的資産を極力大切にしながらまちづくりや道づくりを進め、新たな市街地拡大の需要に対しては、盛岡駅周辺や盛岡南地区といった新しい市街地を整備し、現都心との役割を分担しつつ有機的につなげる必要があると考えています。

なお、都市内道路については、骨格となる道路の整備を進めるべきですが、短中期的には時差出勤や公共交通機関の利用促進などのソフト施策と連携し、渋滞対策や施設の維持管理に集中・重点的に取り組む必要があると考えています。

また、これまでのような車中心の生活から、バスや鉄道などの公共交通機関の促進、自転車や歩いて暮らすといった、コンパクトで魅力あるまちに変えていくことが重要であると考えています。

今後、都市づくりを進めるにあつては、住民・市町村・県が連携、協働し推進することにしていきますので、これからも、率直な御意見、御提言をお寄せください。

参考：岩手県都市計画マスタープラン

(<http://www.pref.iwate.jp/~hp060401/>)

県では、フリーダイヤル、ファクシミリ、手紙、はがき、電話、インターネットなどを通じて、皆さんの意見・提言をお聴きしています。このコーナーでは、平成16年1月から3月までに寄せられた県政提言等の内容について、主なものを紹介いたします。

2 opinion/idea/proposal/recommendation

胆沢町の石沢ダムの近くから一関の真湯、祭時にぬける道路は、できた後は、胆沢町分は胆沢町に、一関市分は一関市の管理になるという。これは、奥羽山系の中をとっており、ブナ林がだめになってしまっている。やめてはどうか。

2004/01/28/一関市/フリーダイヤル

ご提言の道路は、一関市道と胆沢町道で、現在、県が一関市、胆沢町に代わって道路整備を進めていますが、胆沢ダム建設事業に伴い水没する胆沢町の一部区間については、国により付替の道路整備が進められる予定です。

この道路は栗駒地域における3県（岩手、宮城、秋田）の広域共同プロジェクトの中で、一関地域と胆沢地域の観光資源を結ぶとともに、栗駒国立公園の周遊ルートとなる道路と位置付け、将来広域的な観光拠点や新たな交流ゾーンを形成する重要な路線と考え、整備を進めているものです。

整備にあつては、コスト縮減を図るとともに、ブナ林をはじめとする周辺の環境にも配慮しながら計画し整備を進めていきます。

3 opinion/idea/proposal/recommendation

ヤミ金融など違法な貸金業者のチラシや吊り看板などの広告物を規制すること。

2004/02/17/全県/知事要望

県では、美観や自然の風致の維持及び通行人等への危害防止のため、屋外広告物法及び屋外広告物条例に基づき屋外広告物の禁止、制限を実施しています。

いわゆるヤミ金融等は、屋外広告物条例により広告を禁止している物件にはり紙をするなどしていることから、各地方振興局職員による違反広告物の見回りと除却を行っています。

平成13年度は延べ203回見回りをし、ヤミ金融を含めた311枚除却しており、平成14年度は延べ214回、1,922枚除却しています。

また、違反広告板等については、平成15年度、全県の違反広告物の実態調査を行っており、この調査結果に基づき、今後とも適切な対策を講じていきたいと考えています。